

交流を深め活動しよう！

大山町女性団体研修会

2月17日に大山町女性団体連絡協議会主催の研修会が開かれ、生活想像館を主会場に約100人の会員が参加しました。

同協議会は、会員同士の交流を深めるため、大山、名和、中山の各地区持ち回りで、研修会や女性レクリエーション大会などを毎年行っています。



▲大山開山1300年をモチーフにしたキーホルダーを作成中

《お詫びと訂正》

広報3月号4ページで百人一首大会の成績をお知らせしましたが、入賞順位が間違っていました。正しくは

【準優勝】チームアップルパン（大山西小）
上田桜弥さん、齋木星那さん、小原乙華さん
【3位】スラッガーズ（中山小）です。

お詫びして訂正します。

全体会の後は、分科会に分かれてリンパケアの講義や実技、大山開山1300年を記念したキーホルダーづくりやコーラスの体験をしました。また、交流タイムでは、「日本女性会議2017とまこまい」の参加報告を行いました。団体を超えた意見交換も活発で、充実した一日となりました。

子育て支援センターでリフレッシュ！

子育て支援センターだいせん

大山町には3つの子育て支援センターがあり、まだ保育所（園）に行っていない子どもと保護者、妊産婦の方が来られる場所です。

支援センターだいせんは、保育園と併設しているので、兄弟姉妹等の保育園送迎時に、利用される方もあります。

支援センターから園庭で、保育園の子どもたちが楽しそうに遊んでいると「自分の子どもも大きくなったらこうやって遊ぶようになるのですね」と成長した我が子の姿を想像されたりするなど、「支援センターに行っていたから保育園の中に入るのがスムーズでした」と話されたり、併設ならではの良さも感じられるようです。

子どもは、月齢が大きくなると家だけでは物足りなくなる時がきます。また、赤ちゃんの誕生により、上の子どもに十分に関わってあげられなくて苦労されている方もおられます。そういう時に支援センターを利用していただくと、子どもたちも保護者も気分転換ができ、リフレッシュできます。

支援センターの利用時間は、月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）9時～12時、13時～16時で、土曜日開所（9時～12時、町内3か所の内1か所）もしています。詳しくは支援センターにお問い合わせください。

まだ利用されたことのない方は、お気軽にぜひ一度、支援センターへお越しください！



▶お母さんのおひざで絵本タイム